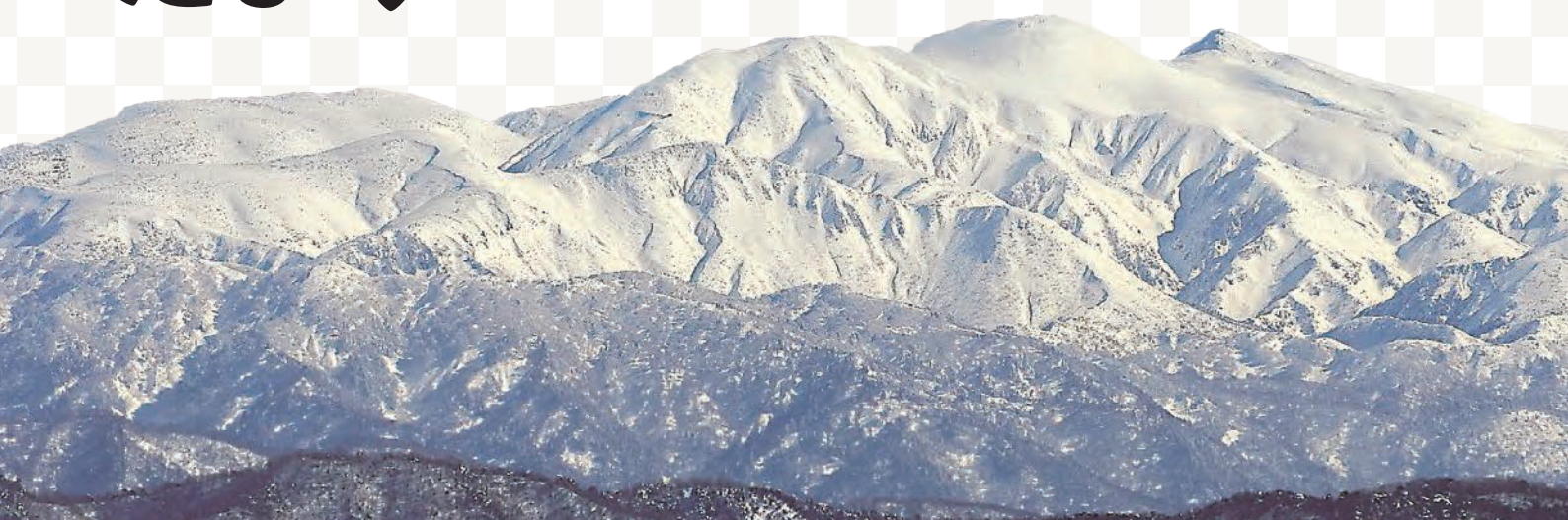


令和7年  
新春  
特別号



# 白山石川医療企業団 だより

これまでも そして これからも



白山市の花：あさがお



野々市の花木：ツバキ



川北町の花：カワラナデシコ

白山石川医療企業団



公立 松任石川中央病院



公立 つるぎ病院

# トツプメツセージ 年頭のご挨拶



4つの「助」  
— 自助・互助・  
共助・公助 —  
白石石川医療企業団  
企業長 卜部 健

巳年の年頭にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

私たちの生活を取り巻く社会情勢は大きく動いているようです。自然の脅威の表出、国際間の軋轢、先進国の宿命であるといわれている超高齢社会の進行、DX化の大きな波…。これら大きな社会変動の中で、健康で元気で明るく生き抜くために、あらためて4つの「助」を確認しましょう。これらは住み慣れた地域で自分らしく生活できるための地域包括ケアシステムを支え効果的に機能させる考えであり、また災害対策にも使われる理念です。

まずは日常生活、特に運動食事に注意し、自分で生活する力を保持し、健康寿命を延ばすように心掛けましょう。また、検診を積極的に受け健康管理に注意しましょう（自助）。家族や友人あるいは地域の仲間などと積極的に交流を深め、いろいろなことで支え助け合いまししょう（互助）。生活に支障が出た時には医療、介護保険、社会福祉制度などを適切に利用しましょう（共助、公助）。

われわれ白石石川医療企業団は地域に密着した公的な医療介護機関として、地域の皆様のご自助、互助活動を含め全力でサポートしたいと思っております。

本年も皆様のご理解ご支援をよろしくお願い申し上げます。



時代の変化に  
対応する

公立松任石川中央病院  
病院長 尾山 勝信

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年元日に能登半島地震がありました。被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。経験したことのない天災に見舞われ、年始から多くの職員と対応にあたったことが思い出されます。この経験を忘れることなく、日頃から備えていきたいと考えています。

昨年4月に病院長に就任しました。大任に戸惑いつつも無事新年を迎えることができました。診療報酬改定や働き方改革など大きな問題に取り組みながら、今後の病院のあるべき姿を考えてきました。人口構成が変化し、医療ニーズも刻々と変化しています。変わりゆく状況に対応できるように病院が変化することを求められています。

病院長として働くようになり、多くの人に助けられ仕事を続けられていることを身に染みて感じます。「守りたい」「助けたい」「頼りたい」と感じる大切な仲間と今後も力をあわせて取り組んでいきたいと考えています。患者さんや地域の皆さん、職員にとってより良い病院に変化するための第七次増改築工事も控えています。本年もあたたかいご支援をお願い申し上げます。



地域包括医療病棟で  
高齢者が使いやすい  
病院に

公立つるぎ病院  
病院長 柿木 嘉平太

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

令和6年能登半島地震から1年が経過しました。昨年は、自然災害の恐ろしさを再認識させられると同時に、災害時における医療のあり方について考え続けた1年でした。被災された皆様が1日も早く平穏な日常を取り戻されることをお祈り申し上げます。

当院は災害時にも地域を守り支えることができるよう、平時から災害への意識を高め、定期的に災害訓練を実施し、マニュアルや事業継続計画（BCP）を策定しています。私たちはこの災害の経験から学び、生かし、さらなる研鑽を積んでまいります。

昨年7月から地域包括医療病棟を開設いたしました。手術などの高度医療を必要としない軽症から中等症の高齢救急患者の受け入れと、入院早期からのリハビリテーションや栄養管理によって、入院による身体機能低下を予防することを目的とした病棟です。これによって高齢者がより使いやすい病院になりました。これからも地域の皆様の健康を支えていけるよう努力してまいります。

本年も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

特集  
1

# 公立松任石川中央病院 第七次増改築工事

## 地域医療を支える「ハブ病院」として 新病院を拡充整備し、急性期医療の集約化と さらなる医療機能分化・連携強化を目指します

公立松任石川中央病院は平成元年に現在地に移転新築し、築後35年が経過しています。これまでに6次にわたる増改築工事をおこなってきましたが、施設の老朽化に加え、近年の医療機器の大型化や施設の狭あい化、多様化する医療ニーズに対応するため病院環境の改善が必要となっていました。

そのため、新たな病院施設を整備する第七次増改築計画を策定。本計画に基づき第七次増改築工事に取り組んでいます。令和6年12月7日には、本工事の着工に先立ち起工式を挙行了しました。

式では、当企業団企業長 卜部健が挨拶を述べたあと、企業団開設者を代表して田村敏和白山市長、企業団議会議長の村本一則白山市議会議員、馳浩石川県知事（代理 柚森直弘石川県健康福祉部長）、佐々木紀衆議院議員、石川県議会議員を代表して作野広昭議員よりご祝辞をいただきました。

第七次増改築工事は、新病院を建設する1期工事と、そのあとに既存施設を改修する2期工事に分かれ、1期工事は令和9年1月末の完了を予定しています。



●新病院の完成イメージ。正面玄関の屋根は白山連峰の山並みを表現しています

### 安全祈願祭



●田村敏和白山市長、粟貫章野々市市長、前哲雄川北町長

### 起工式



●田村敏和白山市長



●村本一則白山市議会議員



●佐々木紀衆議院議員



●作野広昭石川県議会議員



●杭打ち初め



●起工式の様子

## 次世代CT導入 ～公立病院で全国初～

公立松任石川中央病院では、次世代型のCT(コンピュター断層撮影)である「フォトンカウンティングCT」1台を配備し運用を開始しました。このCTは、短時間で高精細な画像を高速撮影することで被ばく量が減少。内管内腔や血管内のステントを鮮明に観察でき、精度の高い3D画像の作成もできます。被ばく量と造影剤使用量を抑えることで、正確かつ、より患者さ

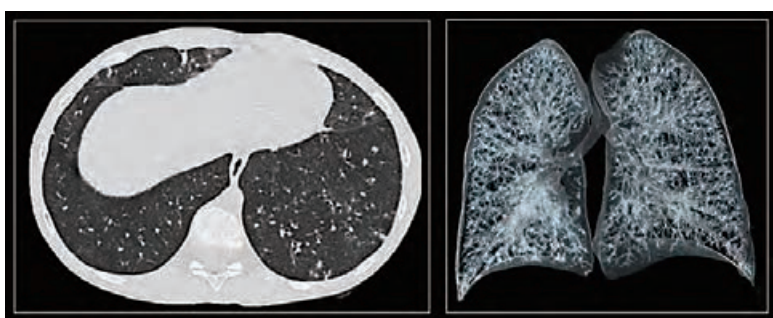


●令和6年8月には、近隣の医療機関関係者を招いて、フォトンカウンティングCTの内覧会を開催。共同利用の推進を図っています(松任)

んの負担が小さい検査が可能になりました。

また、これまで配備されていたCT3台を使った検査は年間約1万2千件。4台目のCTの導入で待ち時間が短縮し利便性向上にもつながります。

新たに配備したCTはドイツ・シーメンス製の「ネオトムアルファ」で、世界100施設で稼働している最新鋭機器。国内での導入は12例目で、民間病院を含めた石川県内初、公立病院としては全国で初めてとなります。



●フォトンカウンティングCTでは従来のCTに比べて非常に鮮明な画像を映し出すことができます(左:腹部、右:肺)(松任)

## 循環器診療機能を集約 ～白山南加賀 ハートセンター開設～

当企業団は、金沢大学附属病院と連携し、令和6年4月南加賀の循環器診療の拠点となる「白山南加賀ハートセンター」を公立松任石川中央病院に開設しました。

同病院は令和4年の心臓カテーテル治療が336件で、北信越では2番目に多く、急性心筋梗塞カテーテル治療も71件実施しており、こうした実績を基に金沢大学附属病院と協議し、循環器診療の機能を集約したセンターを置き、医療圏の枠を越えて南加賀の患者受け入れを進めることにしました。

循環器内科病床を約60床設け、心疾患などの高度急性期医療の受け皿に。同病院の大谷啓輔循環器内科主任部長がセンター長に就任し、心筋梗塞や高血圧症、動脈硬化などの急性疾患に対応。さらに病院1階に「脳卒中・循環器病療養支援相談センター」を設置し、相談から治療まで南加賀の中核病院としての機能を強化し、これまで以上に広域でかつ密な循環器地域医療をおこない、生涯にわたり患者さん、その家族へのサポートもおこなっています。



●令和6年4月に開設した白山南加賀ハートセンター(松任)

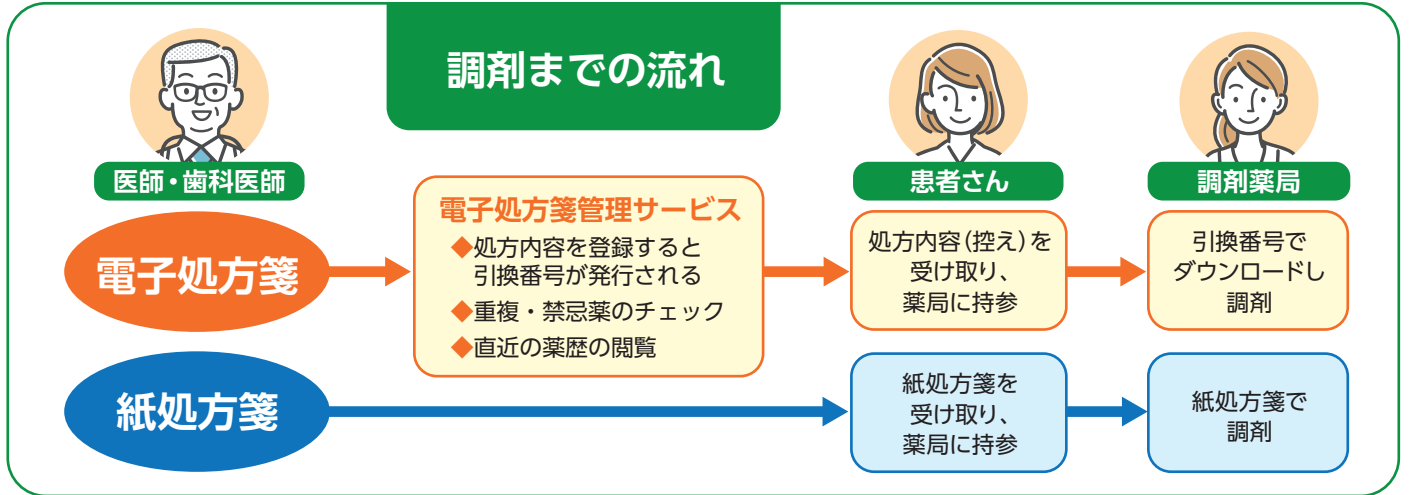


●血管造影装置。心臓カテーテル治療件数は北信越でトップクラス(松任)

## 全国初！紙の処方箋を 原則電子化 国の先行モデルに

病院で診察を受け、調剤薬局で薬をもらう際に必要な処方箋。公立松任石川中央病院では令和6年6月1日より、その処方箋を全て電子版に切り替える全国初の取り組みをスタートしました。薬の情報を医師と院外の調剤薬局が共有する仕組みをより浸透させることで、患者さんへの重複投薬の防止や一元的な健康管理につながります。同病院は令和6年5月29日時点で薬局の電子処方箋対応率が8割を超え、「同規模の医療圏で全国トップ」（厚生労働省）で、国の先行モデルとなりました。

国は令和5年度、電子処方箋の普及を目指す「面的拡大地域」に同病院のエリアを選定。同病院は管内の調剤薬局を集めた説明会を重ね、電子処方箋のメリットを紹介して導入する薬局を増やしてきました。石川県内全体では令和6年11月10日時点で、561薬局のうち74%の415薬局が電子処方箋に対応しており、導入率は全国トップ。このうち同病院がある白山市に、周辺の野々市市、川北町、能美市の3市町を加えた地域では、110薬局のうち95%に当たる104薬局が運用しています。



## 歯科口腔ケアの 組織間連携で 「再入院が減少」

公立つるぎ病院では、公立松任石川中央病院と連携して歯科口腔ケアの取組を進めています。「お口の健康」を維持することは、誤嚥性肺炎や認知症、糖尿病などの予防、あるいは悪化させないためにも大切です。歯科や口腔ケアで、病院内の組織同士が密接に協力することは珍しく、退院した患者さんの再入院が減るなどの効果が表れています。

具体的な活動として、公立つるぎ病院の病棟で同病院の医師・看護師等からなるチームが口腔ケアに係る回診を週1回実施しています。同病院には歯科口腔外科がなく、そこで月2回、公立松任石川中央病院の歯科医師と歯科衛生士が加わることで、全7職種がチームで活動しています。

2病院が連携したことで、口の中を評価する指標の数値が改善してきました。歯科口腔ケアが始まったのは令和4年5月で、開始前後のデータを比べると、8項目のうち、特に舌と歯、入れ歯の3項目で改善しており、ぐらぐらした歯の自然脱落や誤飲の防止、痛みを伴う歯のトラブルの解消、入れ歯の調整により食事摂取量の増加、固形食を食べられるようになった、歯垢(プラーク)が減少するなどの成果が明らかになりました。

看護師向けの講座も開催し、看護師が歯科口腔ケアの本格的な知識を学ぶことでやる気や技術が高まり、患者さんへのケアは一層充実しました。今後も患者さんの健康のため、歯科口腔ケアを進めていきます。



● 入院患者さんの口腔内の状態を確認する公立松任石川中央病院の歯科医師と歯科衛生士(つるぎ)



● 病棟を回診する口腔ケアチーム(つるぎ)

特集  
2

# 公立つるぎ病院に「地域包括医療病棟」を設置し、高齢の患者さんを総合的に支援

## 高齢者医療に必要な多職種職員を配置し、在宅復帰へ切れ目なく対応する体制を整備

公立つるぎ病院では、令和6年7月に3階病棟（急性期一般病棟）を厚生労働省が開設を促す「地域包括医療病棟」に変更をおこないました。病棟の機能を変更することで救急の受け入れからリハビリまで主に高齢の入院患者さんの支援を総合的におこない、在宅復帰へ切れ目なく対応できるようになりました。

従来の3階病棟（急性期一般病棟・45床）において、急性期の治療だけでは入院患者さんの離床が進まずADL（日常生活動作）が低下、回復期の機能を有する病棟に転棟する流れとなりました。

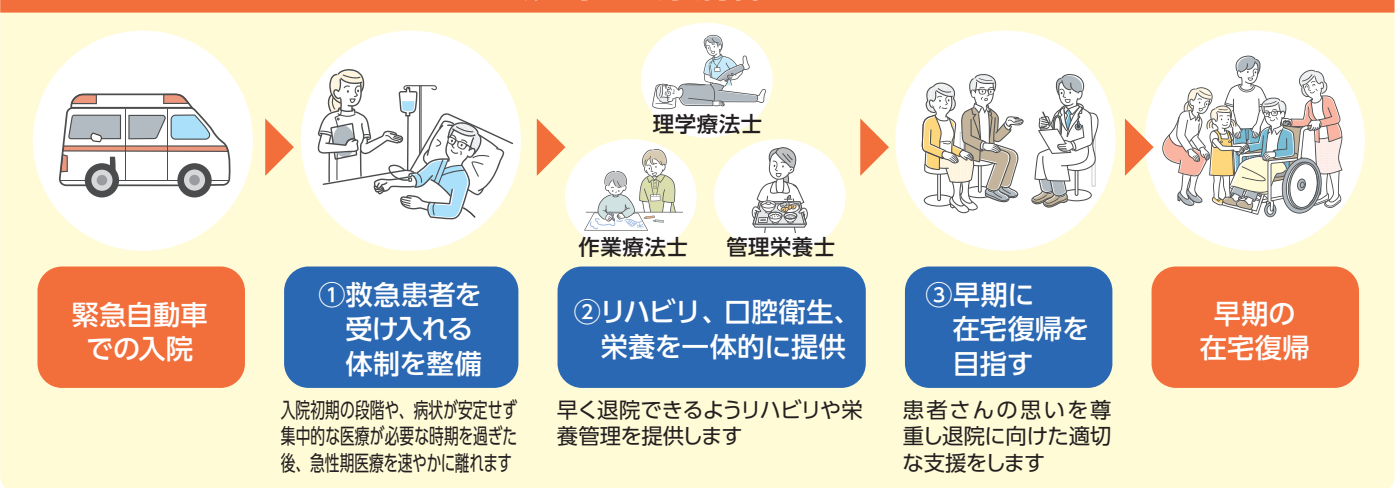
そこで、「地域包括医療病棟」に病棟の機能を変更することで、患者さんの状態や希望に合わせて柔軟に医療サービスが提供できる体制の充実を図ることとしました。「地域包括医療病棟」は、令和6年の診療報酬改定で新たに設けられた種類の病棟であり、石川県内では初めて開設されました。国内でも、まだ数が少ない病棟です。

また、従来から当病院は入院患者全体に占める高齢者の比率が石川県内の病院の中でも高く、リハビリ指導に力を入れてきました。今回の病棟機能の変更により、さらに力を入れられるようになりました。

当病棟では、約40人の専任スタッフが在籍しており、高齢者の救急患者さん等に対して体制を整え、早期のリハビリテーションや栄養管理、入退院支援、在宅復帰等の機能を包括的に提供しています。緊急入院や手術目的等の患者さんを受け入れ、入院後48時間以内にADL、栄養状態、口腔状態について評価をおこない治療やケアの計画を立てています。

医師、看護師、リハビリスタッフ、管理栄養士など多職種で連携し、入院患者さんのADLの維持、向上等に係るカンファレンスを定期的におこない、住み慣れた場所での暮らしを継続し続けるために、チーム丸となって医療と看護の提供に取り組んでいます。

### 地域包括医療病棟のイメージ



●地域包括医療病棟で打ち合わせをする医療スタッフ（つるぎ）

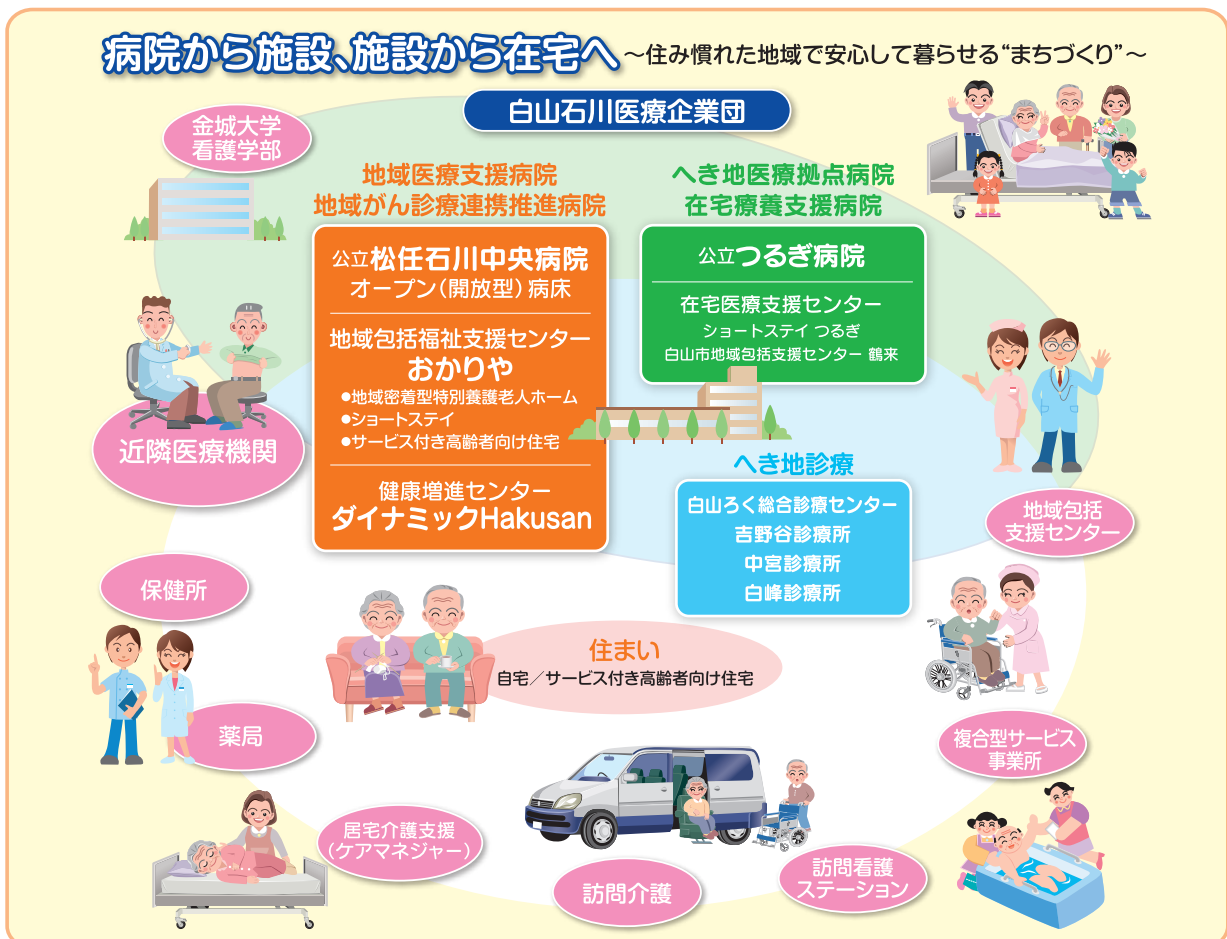


●地域包括医療病棟を担当する医師・看護師等の各職種の医療スタッフ（つるぎ）

## 企業団連携 医療機関一覧

浅井小児科医院	齊藤小児科医院	なんぶこども医院
あさがおクリニック	酒井内科クリニック	にしかわクリニック
荒木耳鼻咽喉科クリニック	さかえ内科クリニック	野々市こころのクリニック
有川整形外科医院	真田医院	のいち産婦人科クリニック
池田クリニック	さなだクリニック	のいち整形外科脊椎外科クリニック
池田内科クリニック	しおのやクリニック	野々市なずな診療所
池田病院	耳鼻咽喉科つかたにクリニック	のいち白山醫院
いけぶち整形外科クリニック	嶋医院	野々市よこみやクリニック
いこまともみレディースクリニック	下崎整形外科医院	はしもと内科クリニック
石倉内科医院	しらお眼科	ばんどう内科・呼吸器クリニック
今村耳鼻咽喉科医院	新くりにつく	福留クリニック
井村内科・腎透析クリニック	新村病院	ふたつや皮膚科クリニック
ういえ耳鼻咽喉科クリニック	せいだクリニック	船木医院
上田耳鼻咽喉科医院	聖来美クリニック	ふるさわ内科クリニック
うえの整形外科	だいもん内科・腎透析クリニック	べんクリニック
うしむら眼科クリニック	多賀クリニック	ほりかわクリニック
岡村内科医院	高田内科クリニック	前田眼科クリニック
御経塚クリニック	たけお皮膚科クリニック	松任整形外科クリニック
織田内科クリニック	ただなわ整形外科クリニック	松葉外科胃腸科クリニック
小野木医院	谷内科歯科クリニック	南ヶ丘病院
おりた内科クリニック	ちくだ医院	みやうち眼科
かがやきクリニック	千代野苑	みやた整形外科
金沢消化器内科・内視鏡クリニック野々市中央院	つじ川内科クリニック	三幸小児科医院
金沢脳神経外科病院	津田内科医院	むとう小児科医院
金沢みんまクリニック	津山クリニック	メディカルらいふクリニック
かわい小児科医院	津山整形外科クリニック	矢ヶ崎外科医院
川北温泉クリニック	とらしま内科クリニック	安原医院
川北こどもクリニック	ときわ病院	やなぎ内科クリニック
かわきた整形外科醫院	とみたクリニック	やまかわ内科クリニック
喜多内科医院	長尾医院	山本クリニック
きのした内科・循環器内科クリニック	なかざわ腎泌尿器科クリニック	やまもと内科医院
きむら耳鼻咽喉科クリニック	ながしまクリニック	吉光内科医院
きりの里診療所	なかでクリニック	わかば内科クリニック
恵愛会 松南病院	中村皮フ科クリニック	わかばやし眼科クリニック
サードベース診療所	なごみ苑	渡辺耳鼻咽喉科医院

(50音順)



# 公立 松任石川中央病院

石川県白山市倉光三丁目8番地

TEL : 076-275-2222(代表) FAX : 076-274-5974

URL : <https://www.mattoh.jp>



公立松任石川中央病院  
ホームページ



## ■ アクセス

JR松任駅からバスが運行されています

## ■ 診療受付時間

午前 8時～11時30分 午後 診療科によって異なります。  
詳しくはお問い合わせください。

※休診日 土・日・祝日/年末年始

※緊急の患者に関しては救急外来にて診察いたしております

## ■ 診療科目

消化器内科、循環器内科、腎リウマチ内科、呼吸器内科、糖尿病内分泌内科、  
甲状腺診療科、精神科、脳神経内科、血液内科、漢方内科、ものわすれ科、  
小児科、外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、整形外科、  
脳神経外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、  
リハビリテーション科、放射線科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科、  
麻酔科、歯科口腔外科、総合健診センター、健康増進センター、PETセンター

## 地域包括福祉支援センター おかりや

地域密着型特別養護老人ホーム  
ショートステイ  
サービス付き高齢者向け住宅  
TEL : (076) 274-2000  
FAX : (076) 274-2151



# 公立 つるぎ病院

石川県白山市鶴来水戸町ノ1番地

TEL : 076-272-1250(代表) FAX : 076-272-3144

URL : <http://www.tsurugihp.jp>



公立つるぎ病院  
ホームページ



## ■ アクセス

- ・加賀産業道路「安養寺北」交差点より  
国道157号を白峰方向へ10分
- ・北陸鉄道石川線「鶴来駅」徒歩10分

## ■ 診療受付時間

午前 8時～11時45分 午後 診療科によって異なります。  
詳しくはお問い合わせください。

※休診日 土・日・祝日/年末年始

※緊急の患者に関しては救急外来にて診察いたしております

## ■ 診療科目

内科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、循環器内科、腎リウマチ内科、  
脳神経内科、呼吸器内科、小児科、外科・胃腸科、整形外科、脳神経外科、  
皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、  
救急科、放射線科、麻酔科、健診室、在宅療養支援センター

通所リハビリテーションセンター ショートステイツるぎ



## 白山ろく総合診療センター

吉野谷診療所

中宮診療所

白峰診療所



白山石川医療企業団  
公立松任石川中央病院/公立つるぎ病院

## 業務改善発表会

入場無料

事前申込み不要

医師による講演、病院職員の医療現場での活動発表を行います

日時

令和7年2月8日(土)  
13:30～16:00

※無料シャトルバス運行  
(公立松任石川中央病院～会場)

会場

白山市松任学習センター  
プララ  
コンサートホール  
(白山市古城町305)